

いつもお世話になり ありがとうございます。

石井ひでたけ
です！

石井ひでたけホームページ
<http://www.ishiihidetake.com>

みるみる 通信



兵庫県議会議員

石井ひでたけ県政報告

vol. 25 2007年7月号

まっすぐに ひたむきに
県政へ 全力投球



For The Future


今任期 最初の定例会開会



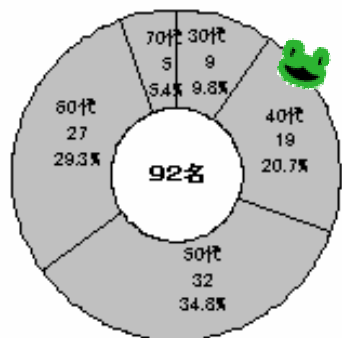
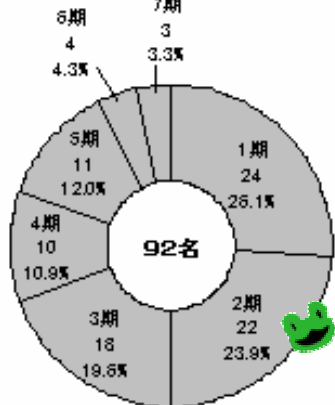
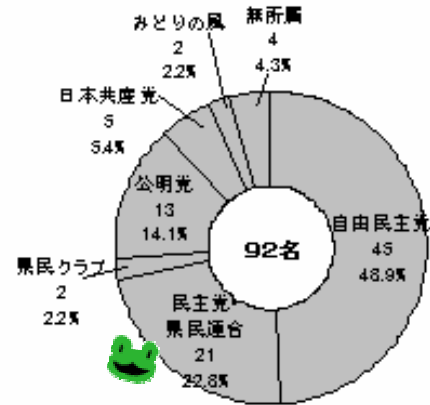
～もっと身近に県政を～

盛夏の候、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る4月の兵庫県議会議員選挙におきまして24,881票もの貴重な得票を頂き、無事2期目の当選をはたすことができました。これもひとえに皆様方の絶大なるご支持、ご支援のたまものであると心より感謝いたしております。今回行われました県議会の選挙において神戸市西区ではトップ、県下でも4番目の得票を与えていただきました。その期待と責任の重さに身の引き締まる思いです。1期目を振り返ってみますと1年生議員としていろんな課題に取り組みながら、地元と県を結ぶパイプ役として何事にも積極的に果敢に挑戦し、あつと言う間の4年間でした。2期目は皆様方の期待にさらにお応えできるように幅広い視野に立って県政に全力で取り組んでまいりたい決意です。6月15日からようやく新議会が始まり、この第291回(6月)定例会県議会において正副議長を選出と併せて、常任委員会の正副委員長が選任されました。私は、2期目の1年目にもかかわらず、去る6月20日の本会議において産業労働常任委員会の委員長に選任されました。しっかりと県民の目線に立って皆様方のご期待にお応えできるようその舵取りに努めてまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。さて、第291回定例会県議会は20日に知事提出議案の説明に先立ち、知事より諸般の報告がなされ、平成18年度決算見込みでは、一般会計の実質収支は平成17年度を更に下回り、過去30年間で最小の黒字幅となる見込みであり、実質単年度収支も赤字幅が拡大すると見込まれるとの報告がなされました。更なる行財政構造改革への取り組みが必要であると痛感いたしました。併せて、信託法の施行に伴う税制の整備が行われることに伴い、兵庫県税条例の一部を改正する条例制定の件等8件、事件決議案件として総合リハ・小児リハ病棟等建築工事請負契約締結の件等9件、監査委員等の同意人事案件3件の計20件の議案が提出され、25日からは代表・一般質問等の論戦を交え、最終日の29日には年金問題における被害者の救済を求める意見書などを可決し、15日間の会期を終え無事閉会いたしました。

*新議会での構成(6月11日現在)を下記の円グラフで掲載いたしました。ちなみに私の所属は  のところですよ。

新議会構成



産業労働常任委員会委員長に就任

産業労働常任委員会は、地域産業の元気回復と新たな活力の創造、未来を拓く創業と成長産業の創出、多様な選択と再挑戦を支える雇用・就業システムの整備などについて審査、調査する県民生活に密接に関係する重要な委員会です。6月28日の第1回常任委員会に引き続き、7月には閉会中(本会議)の審査、及び管内(兵庫県内)調査として参議院選挙最終盤の7月25日から27日にかけて2泊3日で丹波・但馬地域を調査にまいります。(委員会は例年、閉会中の所管事務調査の参考に資するため、4地区(阪神、東播・淡路、西播、但丹)に分けて管内調査を行っています。但丹地区に関して調査を充実させる為、今議会より2泊3日で調査を行うこととなりました。) 議会改革の一環として前議会からの申し送り事項でもあり、ようやく実現いたしました。しっかりと調査してまいります。



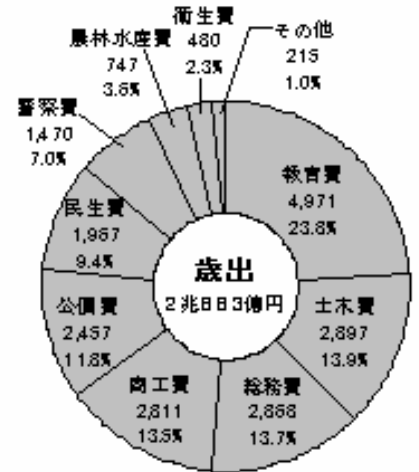
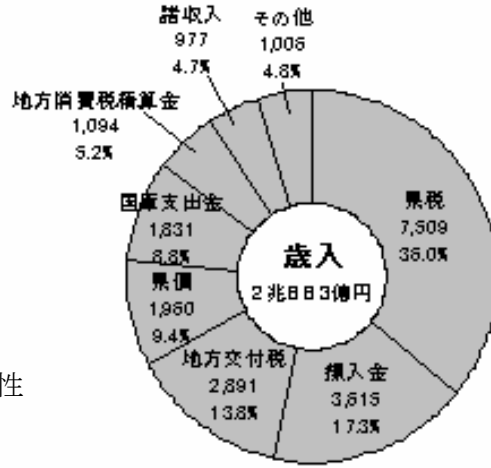
平成19年度予算

～元気兵庫のスタート～

平成19年度予算は、さらなる見直しを進め、政策の「選択と集中」に精力的に取り組み、以下の6つの視点を踏まえた抜本的な見直し、限られた財源の重点化を図ります。

- ① 事業創設後3年経過事業の必要性
- ② 費用対効果など事業の効率性
- ③ 税源移譲事業の再検証
- ④ 民間と県との役割分担
- ⑤ 民間活力の導入
- ⑥ 市町と県との役割分担

この結果、平成19年度当初予算は、一般会計では2兆883億円となり、前年度比0.7%の増加。また、特別会計と企業会計を加えた全会計では3兆6,058億円となりました。



三重県議会を視察

6月4日 会派のメンバー11名と一緒に議会基本条例の制定等で注目を集める三重県の議会改革について調査を行うと共に、政務調査費の運用状況についてヒヤリングを行ってまいりました。昨年(2016年)の11月定例会で兵庫県議会においても今年度から1件5万円以上の支出について領収書を添付し公開する条例が改正されましたが、まだまだその中身については議論すべき内容が積み残されており、今回、新議会を迎えるにあたり、先進的に取り組んでいる三重県議会を訪問しました。会派としては長野県議会に続き2例目の現地調査ですが、更なる兵庫県議会改革の必要性を痛感いたしました。

また、この度神戸市議会においては政令指定都市では全国初の取り組みである政務調査費の支出について、領収書の添付と全面開示を義務づける条例が26日の本会議で可決されております。そういった身近な例も参考にしながら更に議論を深めてまいります。



県政トピックス～正副議長選挙～

今回の正副議長選挙は私の過去経験した4回の選挙の中でも特に緊張した選挙でした。表面でご確認頂きたいのですが、今議会開会にあたり、自民党が過半数に2議席不足する45議席でスタートしており、議会運営上、また、国会及び他の都道府県議会の例からしても副議長は第2会派(21議席)の私ども民主党・県民連合からとの思いで副議長選に臨みました。残念ながら自民が無所属の2議員の協力を取り付けた格好でわずか2票差で惜敗。しかし、24票もの他会派からの協力を得られたことは次回に希望をもてる結果となりました。

みるみるファームを再開

3年間、三木のエコファームで体験してきましたが、5月上旬に家の近くの伊川谷町前開で市民農園を1区画借りました。現在、きゅうり、とまと、なす、大根、スイカ、にんじん、とうもろこし、さつまいも、枝豆等々盛りだくさん植えています。朝の駅立ちをする日以外は毎早朝、畑で水やりと草取りに追われています。行く都度何か収穫できるので毎回楽しみです。



プロフィール

石井 秀武 (いしい ひでたけ)

昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住
白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、
阪神・淡路大震災直後、会社を退社、代議士秘書
平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗(16315票)
平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選(23129票)
平成19年 再選(24881票)

現在兵庫県議会議員(2期目)
産業労働常任委員会委員長 民主党兵庫県連常任幹事
民主党兵庫県第4区総支部幹事長 兵庫民社常任幹事
兵庫県宅地建物取引業協会会員 明石市柔道協会理事
兵庫県自転車競技連盟顧問
社会福祉法人相談役 他

石井ひでたけ事務所

〒651-2133

神戸市西区枝吉1丁目215番地

E-mail: voice@ishiihidetake.com

TEL / 078-920-2200

FAX / 078-920-2211

県政のご相談・お問い合わせは
事務所まで。必ずご氏名・ご連絡
先をお知らせください。

どんでん
ご意見・ご要望を
お寄せ下さい。

